保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 3月 1日

事業所名 発達サポートセンターma-ma本町教室 保護者等数(児童数) 20人 回収数 18人 割合 90 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されてているか	100%					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になさ れているか	61%	22%		17%		バリアフリーなどの配 慮について検討してい く。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計</u> <u>画* l</u> が作成されているか	94%			6%		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫 されているか	100%					
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	6%	33%		61%		支援の特性上、個別の 活動がメインの為交流 の機会は少ない。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	100%					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	89%	11%				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	77%	11%	6%	6%		利用後のフィードバックの時間を中心に、引き続き行っていく。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	6%	6%	38%	50%		告知を行っていないご 家族もいる為今後の 検討材料とする。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か つ適切に対応しているか	61%	6%		33%		保護者の待合席にて 苦情相談対応マニュア ルを掲示していること を案内していく。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	94%			6%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信しているか	55%	6%	6%	33%		SNSにて活動報告を 行っていることを掲示 するなど改めて周知し ていく。
	14	個人情報に十分注意しているか	94%	6%				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	39%	11%		50%		保護者の待合席にて 各種マニュアルを掲示 していることを案内し ていく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	22%	17%	6%	55%		保護者や利用児童も 参加可能な訓練を検 討していく。
満足	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
度	18	事業所の支援に満足しているか	100%					

- *I 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作品する
- 付名が作成する。
 *2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。